

「きものちゃんねる(一般ユーザー向け)」と「きものクラウド(着物業者向け)」のリリースについて

公益財団法人京都高度技術研究所では、京都市内の IT 企業に対し、クラウドコンピューティングを活用した新たなビジネス創出を支援するため、マーケティングや「クラウド・サービス」の開発、開発された「クラウド・サービス」のプロモーション等に要する費用の一部を補助する「クラウド・ビジネス創出事業」を実施しています。

本年度に採択した企業の一つである株式会社ソフトウェアクリニックが、このたび着物(呉服)業界を対象とした「きものちゃんねる」と「きものクラウド」を開発し、提供を開始しますのでお知らせします。

記

1 名称

- ・一般ユーザー向け「きものちゃんねる」
- ・着物業者向け「きものクラウド」

2 概要

「きものちゃんねる」は、一般ユーザー向けのホームページで、着物のイベントや商品情報、着物に関する豆知識などを紹介します。

「きものクラウド」は、着物に携わる数々の事業者の「在庫管理」「伝票管理」などの業務を円滑にすることを主機能とした商品管理システムです。

これまで、経費削減の為のシステム(クラウド・サービス)、きもの EC サイト、ユーザー向けホームページは見受けられますが、どれも独立したサービスであり、顧客、販売業者、製造業者を結び付け、双方に付加価値を提供するサービスは「着物業界初のサービス」です。

3 特徴

「きものちゃんねる」では、着物を取り扱う店舗の紹介や、「きものクラウド」を使用する企業からのお知らせとともに、着物に関する悩みや疑問にお答えするコーナー、着物イベントの案内など、着物の知識や、着物を着る機会を提供し、着物を着る人の増加を促すことで、「きもの業界」全体の活性化につなげます。

「きものクラウド」は、呉服問屋(生産業者)、仲買業者を始め、着物レンタル業者、着物預かり業者、古着屋など様々な「着物を商品にしている事業者」が、業務を円滑に行うためのクラウド・サービスで、「きものちゃんねる」と連携し、仕入れ・在庫状況や人気商品などの情報を公開することができます。

4 提供価格

「きものちゃんねる」

無料

「きものクラウド」

サービス内容	料金(税別)	備考
事業所登録料	6,800 円	1 所在地単位(初回のみ)
事業所月額利用料	980 円	1 所在地単位
反物登録基本月額料	1,000 円	事業所登録のみの場合は不要
反物登録追加月額料	10 円	101 反より 1 反毎に追加

5 リリース日

平成27年 2月 18日(水)

6 クラウド・ビジネス創出事業

「クラウド・サービス」を開発する際の開発コストの負担やコスト回収など、ビジネス展開に不安を持つ京都市内のIT企業に対して、新たなクラウド・ビジネスの創出を支援する事業です。

京都のIT企業の活性化を図るとともに、ユーザー企業となる地元の中小企業に対して、クラウドの導入を促進し、IT企業とユーザー企業の両面から地域産業の振興を目的としています。

「平成26年度クラウド・ビジネス創出事業」は、平成26年5月9日(金)～5月28日(水)に公募、平成26年8月1日(金)～8月7日(木)に再公募を行い、以下の3社が採択され、平成27年2月末までの予定で新たな「クラウド・サービス」の開発等を行っています。

平成26年度 公募

- ・株式会社ソフトウェアクリニック：京都市下京区
- ・株式会社アルバス：京都市右京区

平成26年度 再公募

- ・株式会社ピーパルシード：京都市下京区

昨年度までの「クラウド・ビジネス創出事業」の採択状況

平成25年度

- ・株式会社システム創見：「京都市の行政データを活用したオープンデータ・クラウド」
- ・株式会社日本電算機標準：「リンケージ・リザーブ(Linkage Reserve)」
- ・株式会社アルバス：「おもいやりケアシステム」

平成24年度

- ・株式会社ファン・タップ：「iPad等タブレット端末を利用した演奏音認識型電子楽譜サービス『フェアリー』のクラウド展開」
- ・株式会社システム創見：「機械製造業向け見積支援クラウド」
- ・株式会社イー・エージェンシー：「簡単スマホ変換サービス shutto の拡販」

7 本件問合せ先

(クラウド・ビジネス創出事業)

公益財団法人京都高度技術研究所 研究開発本部情報事業部 担当:北村 良広

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134番地

TEL: 075-315-3641

E-mail: kitamura@astem.or.jp

(「きものちゃんねる」と「きものクラウド」)

株式会社ソフトウェアクリニック 代表取締役社長 竹野 政吉

〒600-8441 京都市下京区新町通四条下る四条町343番地タカクラビル5F

TEL: 075-741-8560

E-mail: Info@swclinic.co.jp

[添付書類]

- ・「きものちゃんねる(一般ユーザー向け)」と「きものクラウド(着物業者向け)」の開発について

株式会社ソフトウェアクリニック
代表取締役社長 竹野 政吉

「きものちゃんねる（一般ユーザー向け）」と「きものクラウド（着物業者向け）」の
開発について

【背景】

近年（ここ3年間ほど）の動きとして「きもの業界（きものレンタル業、中古きもの買取販売業、預り業、一部の卸業）」が一部活力を取り戻しつつある中で、IT化の遅れにより機会の喪失（顧客獲得機会、成長の機会）が多くのかきもの事業者にあり、そのような事業者へ「攻めの経営」と「守りの経営」をIT（クラウドサービス）で提供するだけでなく、「きものを着る機会」、「きものを着る人の増加」を促す事がより一層の業界活力になり、そこにビジネスチャンスがあると判断しました。

【目的】

今回は大きく3つを目的としています

1. 「きものを商品にしている事業者」への効果

- ・IT導入を手軽に行い在庫管理や伝票処理、棚卸など事務作業費用を軽減する。
- ・在庫商品の公開により商品の流通を促す。
- ・他の事業者との取引機会を提供する。
- ・業者の認知度の向上。
- ・IT活用の更なる推進による企業成長。

2. 「きものユーザー」への効果

- ・きものへの知識を増やし抵抗感をなくす。
- ・きものを着る機会を創出する。
- ・きものを商品にしている事業者とのジョイントを行う。

3. その他の効果

- ・弊社ビジネスチャンスの創出の機会。
- ・地域産業の活性化。

【特徴】

「きものちゃんねる（一般ユーザー向け）」サイトと「きものクラウド（着物業者向け）」システムを組み合わせる事により、従来型の「ユーザー向け」、「業者向け」と個々に独立したサービス以上に「きものを商品にしている事業者」と「きものを着ている、

きものに興味のあるユーザー」の両方にいままで以上に付加価値の高いサービスを提供する事が可能となります。

経費削減の為のシステム（クラウドサービス）、きもの EC サイト、ユーザー向けホームページは見受けられますが、どれも独立したサービスであり、顧客、販売業者、製造業者を結び付け双方に付加価値を提供するサービスは「きもの業界」初のサービスです。

【今後の展開】

機能拡張や情報の充実はもとより、海外の方が日本に来られる前や来日後にも「きものを着る機会」、「購入する機会」の創出の為に、英語版、中国語版など多言語対応を行うことも視野に入れています。